

国や地方公共団体の財源は、私たちの税金です。

WS

脱制アンケートを実施中です。
詳しくは、納税協会ホームページへ
www.nouzeikyokai.or.jp

各納税協会のホームページでは、税に関する各種情報を発信しています。

の最も基本
とも事業拡
年々拡大し
ちに向けた
たいと思いま
新宮 納税協会
粉河 納税協会
湯浅 納税協会

◎ 納稅協会

560 なか

 健全企業のブランド
納税協会

道路工事が各地で進められており、更に今年は国体も開催されることから、トンネルやバイパスなど陸上工事の分野でも実績を伸ばします。今後は南海トラフ地震への対策として、防波堤など防災関連工事の需要も拡大が予想されており、これからも共に働く「家族」である従業員の幸せを追求しつつ、全社一丸となって地域社会に貢献できる企業を目指していきます。

地域の多様な経営者が交流 税の啓発活動も幅広く実施

和歌山納税協会青年部会には、地域の多種多様な業種の経営者が参加し、税の勉強会や経営に役立つ研修会、ゴルフコンペなど多彩な年間行事を通じ相互理解を深めています。普段の仕事では全く接点のない業界の方々と知り合え、経営に役立つ多くの情報を得ることができるることは当会の大きなメリットだと思います。

当会では、公益社団法人としての活動も活発です。和歌浦ベイマラソンや紀州よさこい祭りといった

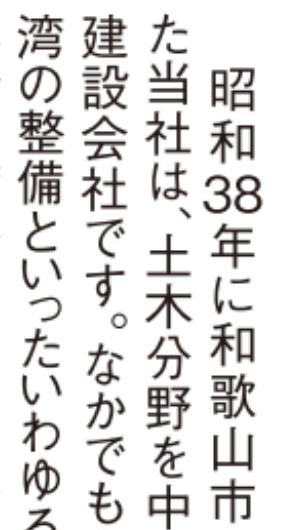
昭和38年に和歌山市で創業した当社は、土木分野を中心とする建設会社です。なかでも漁港や港湾の整備といつたいわゆる「海上工事」を得意としており、クレーンの付いた起重機船をはじめ海上工事に必要な多数の特殊機材・設備を駆使して、和歌山県各地の港や海岸で多くの工事を手がけてきました。

がんばる経営者を応援する納税協会を

海上・陸上の多様な土木工事で
地域社会の発展に貢献する

公益社団法人
和歌山納税協会 青年部会
株式会社社東組

東 宏弘



て創業し
心とする
漁港や港
「海上工

代表取締役

東社長

宗弘

で

1

1

1

1

8

して、「税」を通じた幅広い活動により明るい地域社会の発展に

The logo features the word "CHALLENGE" in a bold, sans-serif font above the year "2015". To the right of "2015" is a large, stylized graphic element consisting of a thick black vertical bar with a white curved cutout on its left side, resembling a ribbon or a flame.